

Leaders
in Trusted
Technologies

NISSHA

経営説明会

2026年3月24日

NISSHA株式会社

代表取締役社長 最高経営責任者

鈴木順也

3事業をグローバルに展開 医薬品の開発製造受託（CDMO）を強化

医薬品の開発製造受託



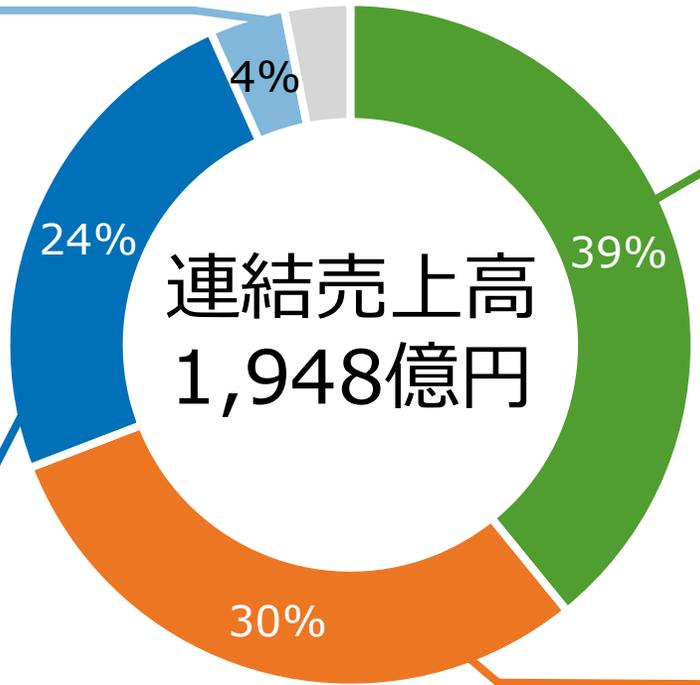
メディカル テクノロジー事業



産業資材事業



デバイス事業



CDMO : Contract Design/Development and Manufacturing Organization

事業ポートフォリオの強化：分散に規律を効かせる

2010年代

IT機器一本足



環境変化が激しい

2020年代（～現在）

選択と分散により
事業ポートフォリオを構築



選択的な分散により需要変動を抑制するも
事業により優劣が顕在化

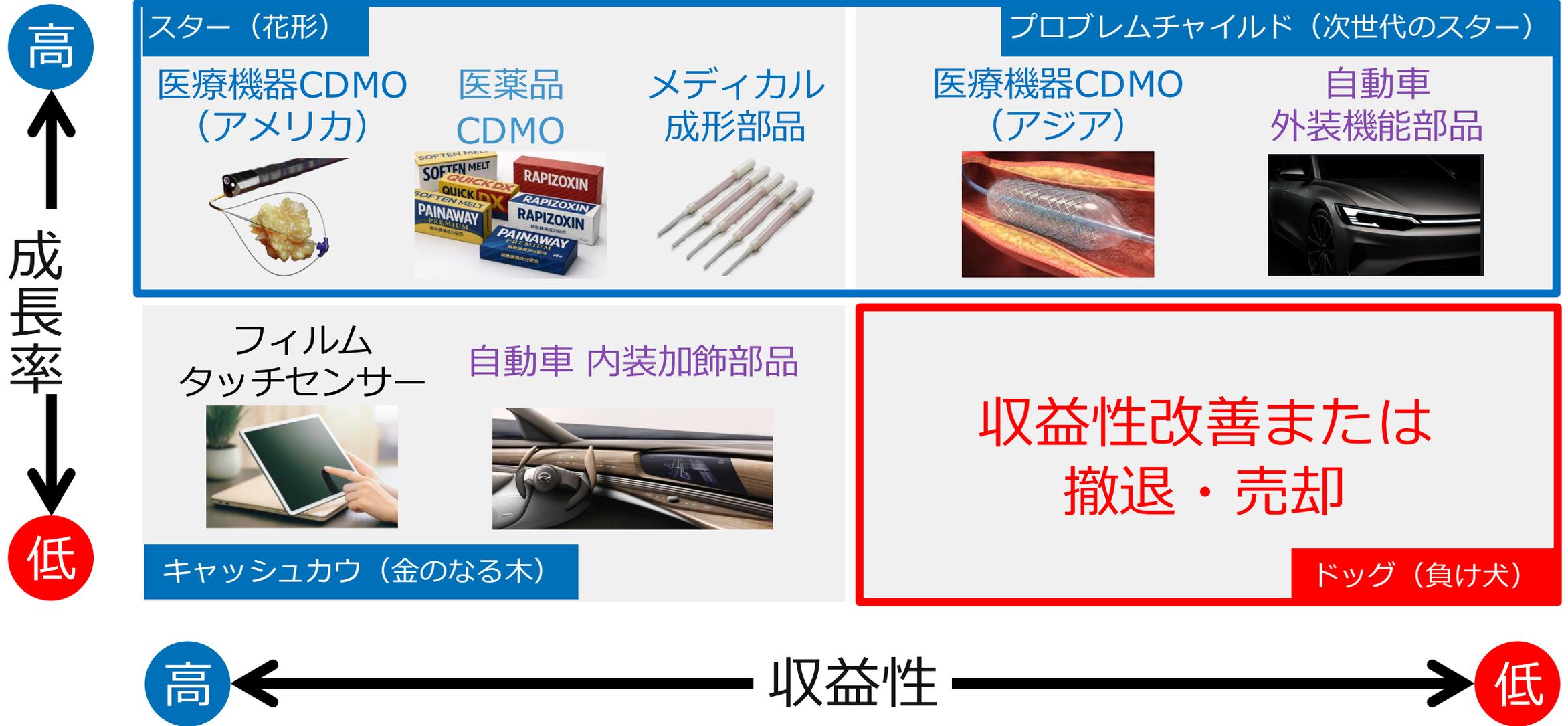
2030年へ

選択と規律ある分散



安定した成長が期待できる

選択と規律ある分散を徹底、規模拡大より収益性を優先



高度化する医療機器のニーズに対応

- 精密・超小型の成形技術

- 手術機器の操作性向上



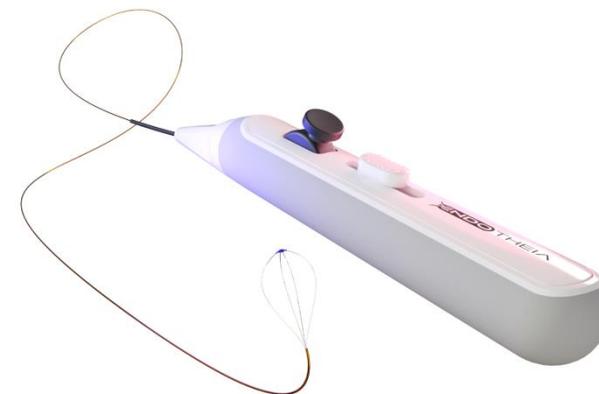
内視鏡先端ガイド部品



手術支援ロボット
ガイド部品

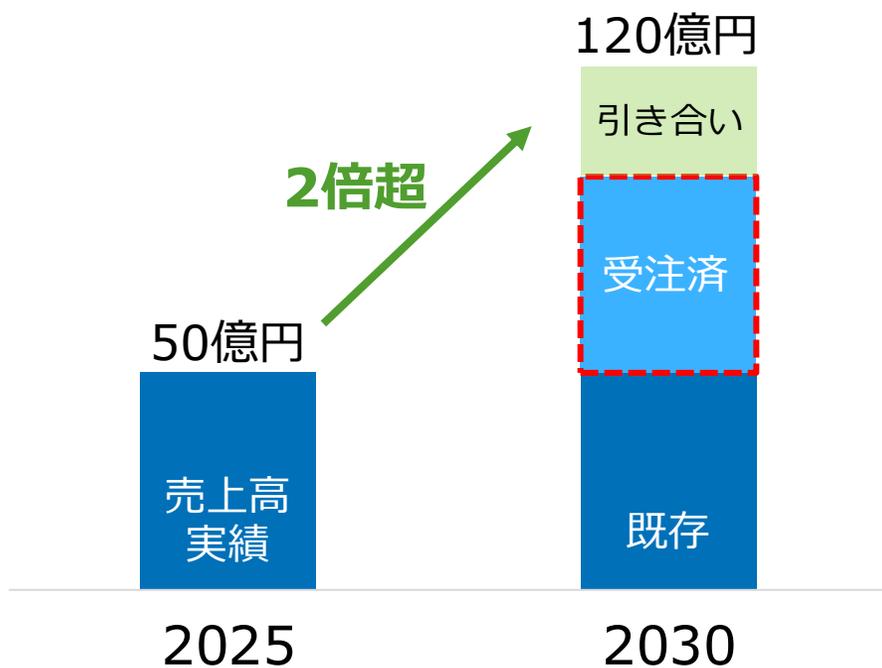


腎臓結石除去バスケット



一般用医薬品CDMOの旺盛な需要に対応

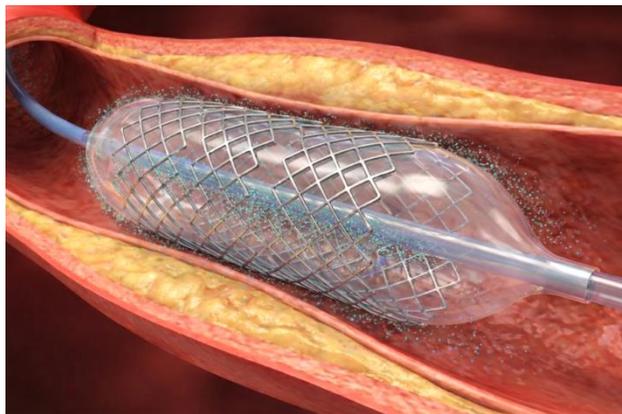
- 受注済案件が拡大
 - NISSHAグループ化による
知名度・信頼性の向上
- 生産能力拡張の増産投資を決定
 - 1工場から2工場体制へ



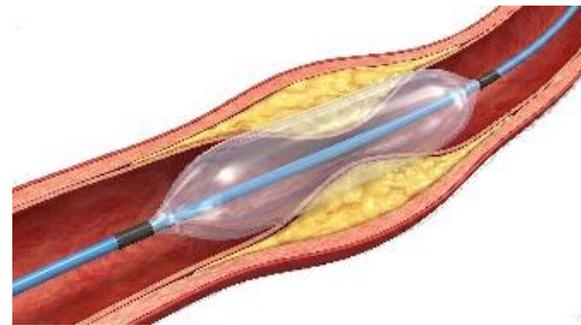
ベトナムの医療機器メーカーUSM Healthcareを買収

- ベトナム唯一の国産ステントメーカー
- 東南アジアにおける医療機器の事業基盤を獲得

主要製品

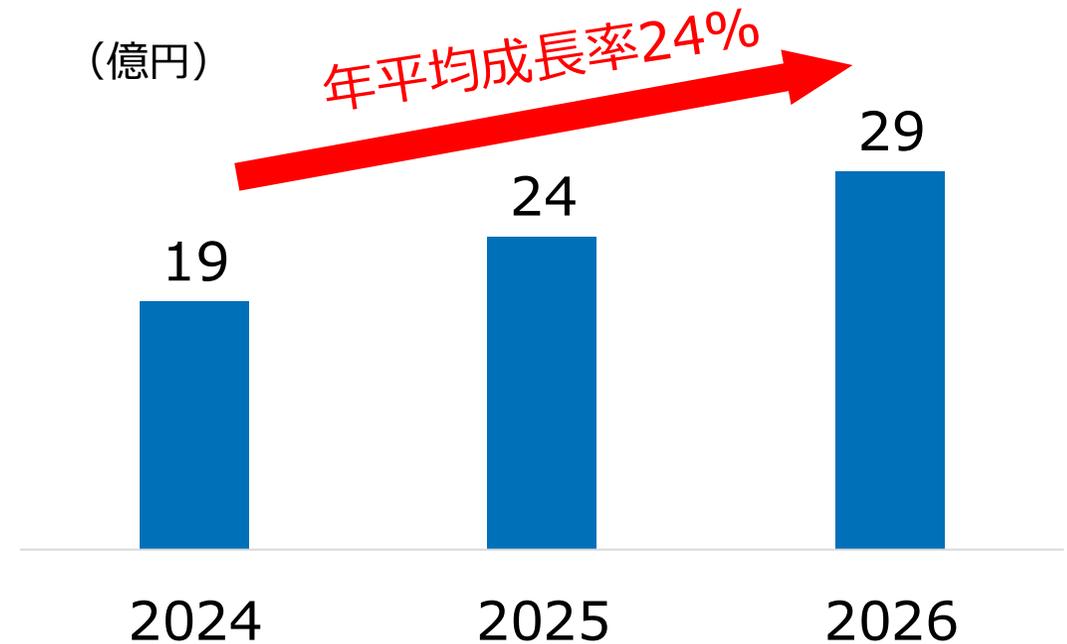


薬剤溶出ステント



PTCAバルーン

売上高の推移



内装加飾に加えて、今後は外装機能部品が成長

内装加飾（既存）



外装機能部品



フロント部（グリル・ライトなど）



リア部（ライトなど）

企業価値向上に向けた取り組み

- 利益率の向上
 - 既存分野の受注の確保、現有資産の最大活用
 - 生産性・効率性の改善、AIの駆使、固定費の最適化
 - メディカル・自動車市場で利益率が高い新製品を拡大
 - 低収益事業の収益性改善または撤退・売却

- 社会価値の創出
 - 事業活動を通じた社会課題の解決により、人々の豊かな生活を実現

Leaders
in Trusted
Technologies

ご清聴ありがとうございました